

# ワークワイド™ 顆粒水和剤

## 園芸用殺虫剤

ダブルの作用でワイドな効果。

ワークワイドは、茶の害虫防除に実績ある2成分を配合した殺虫剤。

有効成分スピノサドとイミダクロプリドが、あなたのお茶を守ります。



6問題害虫の被害から、  
お茶を守る!

# Work Wide ダブル ワークワイドはWの力で、茶を問題害虫の被害から守ります。

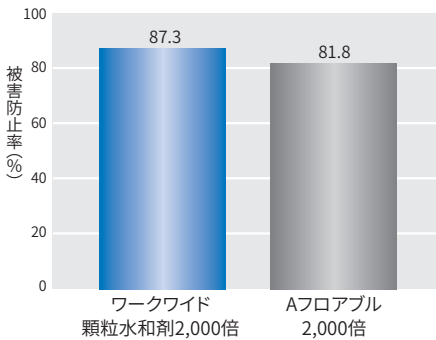
### ●スピノサドの特性(スピノエース®の成分)

この成分特有の昆虫神経系の刺激を昂進させる作用により、比較的に速効的な殺虫効果を発揮します。「食毒性」と「接触毒性」を有し、葉を食害するチョウ目害虫の防除に卓越した効果を示します。また、成分は茎葉表面だけでなく葉肉組織内にも浅く浸達するため、吸汁害虫のチャノキロアザミウマにも優れた効果を示します。

### ●イミダクロプリドの特性(アドマイヤー®の成分)

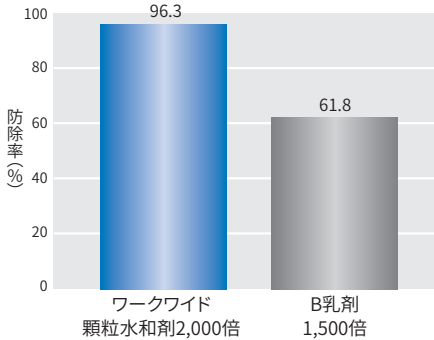
イミダクロプリドは昆虫神経系の神経伝達刺激を抑制する作用を持ちます。そのため害虫の致死濃度以下でも、摂食、交尾、産卵行動を抑制し、次世代の発生密度を低下させます。食毒性と接触毒性で作用し、茎葉内部への浸透力にも優れるため、特に吸汁性の害虫(チャノミドリヒメヨコバイなど)に優れた残効性を発揮するとともに、チャノホソガにも効果があります。アドマイヤー®はバイエルクロップサイエンスの登録商標です。

■チャノキロアザミウマに対する効果



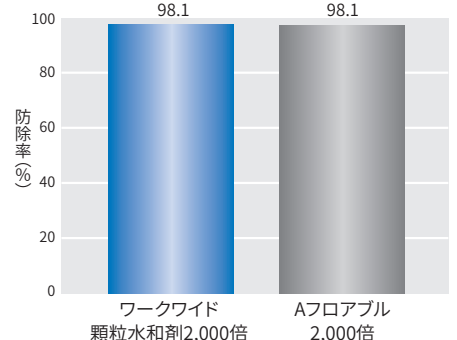
試験機関：愛知県農業総合試験場 東三河農業研究所  
 品種：やぶきた(24年生) 発生状況：中発生  
 散布日：2006年7月15日 調査日：散布16日後

■チャノホソガに対する効果



試験機関：奈良県植物防疫協会  
 品種：やぶきた(26年生) 発生状況：少発生  
 散布日：2006年7月28日 調査日：散布13日後

■チャノミドリヒメヨコバイに対する効果



試験機関：高知県農業技術センター 茶業試験場  
 品種：やぶきた(24年生) 発生状況：少発生  
 散布日：2006年6月6日 調査日：散布14日後

### ●適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドの総使用回数	スピノサドの総使用回数
茶	チャノミドリヒメヨコバイ チャノキロアザミウマ チャノホソガ チャノココクモンハマキ チャハマキ ヨモギエダシヤク	2,000倍	200~400 ℓ/10a	摘採7日前 まで	1回	散布	1回	2回以内

### ⚠ 使用上の注意

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤は、植物体上での浸透移行性がないため、葉裏にもよくかかるよう散布してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着するおそれがある場所では使用しないでください。
- 散布に際してはマルハナバチに直接かからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
  - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

### ⚠ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋は圃場等に放置せず、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記載しましょう。

